

2014.
2月号

広報～風・菜・樹 ふなき便り



社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

i サムラ 他法人事業所と連携した商品開発

1月号の「I can do it！」のコーナーでもお伝えしたサムラの新商品開発。ついに、始動しました。
「どうせなら、障害者施設で育った美味しい食材を使い、お互いの利用者さんの工賃を上げよう！」
ということで・・・。

今回は、社会福祉法人光栄会の第2はばたきさんの「しいたけ」を使った商品開発に取り掛かりました。
当初はパンだけの予定でしたが、なんとなく作ってみた別の物も大好評。
サムラの常連さんに試食して頂いても、なかなかの好評ぶり。
お客様からも新たな使い方のアイデアを頂き、大ヒットの予感が！！

意見交換と打ち合わせの後は、第2はばたきさんの椎茸栽培の様子などを見学させていただきました。

普段はなかなか他施設と交流できない現場職員には
とても有意義な時間だったようです。第2はばたきのみなさん、
貴重な時間ありがとうございました。
今後ともよろしくお願いします。

こんなのはどうよ～！



他法人とコラボは初めてじゃけー、
ぶち緊張する



この椎茸、激ウマ！
そこらの椎茸とは別格です。



サムラの新職員

実は彼女、10月末までサムラの利用者さん。とてもパン作りが上手なので、職員として採用しました。今では利用者さんに指示を出せるところま

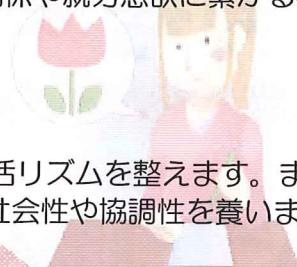
規則正しい生活を送るようにして、体の健康管理に気を付けるようにしています。そして、いつも心に感謝の気持ちを持って仕事に取り組んでいます。働くことの喜びを大切に噛みしめています。



ハイツふなきの日常の様子

ハイツふなきでは地域での安定した生活を希望される方へ様々な自立訓練サービスを提供しています。病院に入院されていた方や地域生活に課題を抱えていた方がサービスを利用し、活動や支援者の助言を通して、安定した生活リズムや服薬環境を整え、ひいてはスムーズな対人関係や就労意欲に繋がる事で、多くの方が卒業していかれます。

また地域にお住まいの方がサービスを利用する事も出来ます。



①訓練導入期

ミーティング・SST・スポーツ等の日中プログラムに参加し、生活リズムを整えます。また、当番活動等の集団生活における様々な役割をこなしていく中で、社会性や協調性を養います。

②基本訓練期

集団プログラムや個別プログラムを通して、本人が希望する夢に近づく為に必要な訓練を行ないます。個別プログラムの例としては、服薬管理や金銭管理、自炊訓練や公共交通機関を使った外出支援、諸々の手続き同行等があり、ご本人と一緒に自分が目指す生活に必要なプログラムを考えます。

③地域移行期

居住の場について一緒に考え、アパートを探す為に不動産屋への同行、あるいはグループホーム等の見学に同行します。アパートが見つかり、宿泊型訓練が終了した後も一定期間自宅に職員が訪問し、実際に住んでいる場所で金銭管理や自炊の訓練等を行う支援もあります。

※サービス提供期間内で①～③の流れを段階的に支援しています。

個々の利用者に合わせた個別支援プログラムにて、皆さん無理なく活動されています。

宿泊型自立訓練・自立訓練(生活訓練)

【服薬管理】



生活面において、服薬は非常に大切であり、重要性の確認や管理方法について支援しています。

【工作】



紙や粘土を使い、様々なものを作ります。創作活動を通して、感性や表現力を高めます。

【SST】



SST (Social Skill Training) では、地域で生活する為の対人スキルを学びます。

【金銭管理】



年金や工賃といった収入と生活費等の支出について、バランスを一緒に考えながらわかりやすく確認していきます。

【外出支援】



公共交通機関を使い、外します。路線図を見ながら切符を買ったり、外出先のお店を調べたりします。

i ~シリーズ~【職員勉強会】

1月31日（金）に実施した職員勉強会では、山口刑務所で勤務されている社会福祉士の斎藤なお様にお越し頂き、「矯正施設における障害者・高齢者支援～山口刑務所の取組みを中心に～」というテーマでお話して頂きました。

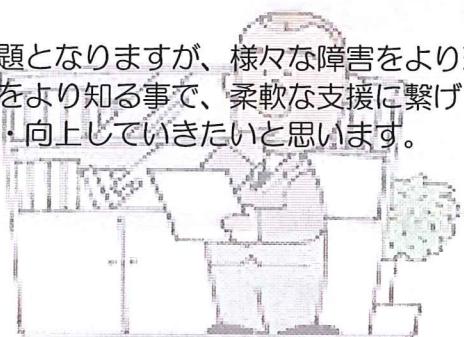
現在、司法と福祉の間の調整機関として地域定着支援センターなど様々な機関がありますが、今回の勉強会では、現在矯正施設にいる方がどれくらいの割合で障害を持っているか、また社会福祉士として面接を実施してきた方の中で、どのような支援内容が多かったのかなど、実際のデータに基づきお話して頂きました。

同時に実際の事例を基にお話しして頂くことで、司法機関からどのように福祉サービス事業所・病院等へ流れがあったかをよりイメージをすることが出来たと思います。

先日、山口刑務所や岩国刑務所などの矯正施設への見学会があり、一部の職員で見学に行かせて頂きました。

実際の様子を見ることはできましたが、日常業務を行ないながら多くの職員がこのような見学会に参加する事は難しく、その為今回の勉強会を通し、現場支援者の直接的なメッセージを聞く機会はより良い経験となったと思います。

今後の課題となります。様々な障害をより理解し、様々な現場をより知る事で、柔軟な支援に繋げられる様今後も発展・向上していきたいと思います。



i スタッフちゃんねる

みなさん初めまして。昨夏の8月よりハイツふなきにて勤務させて頂いております富川です。
こちらに来て早くも半年が過ぎました。

そろそろ利用者の皆さんに顔を覚えて頂けていると良いのですが・・・！？

さて、今年は大きなスポーツイベントの目白押しですね。
ソチ・オリンピックに、サッカー・ブラジルワールドカップ！！
スポーツ好きの私は思わずテレビの前に居座ってしまいます。
来る2020年は是非、東京オリンピックを現地観戦したいものです！！



4月13日(日)、フリーマーケット開催のご案内

平成26年4月13日(日)、第32回地域交流フリーマーケットを開催いたします。春季のフリーマーケットは、毎年多くの地域の方々や業者様にご出店いただいており、盛大に開催されています。

ご新規の出店者様も大歓迎!家に眠っている遊休品を、この機会に出品してみませんか?ぜひ、一緒にフリーマーケットを盛り上げてください!

募集要項

- ・日 時 平成26年4月13日(日) 8:30~※予定
- ・場 所 〒757-0216
宇部市大字船木833-21
社会福祉法人 扶老会
障害福祉サービス事業グループ 敷地内
- ・締 切 平成26年4月6日(日)
※区画に限りがございます。すべての区画が
決まり次第、締め切らせていただきます。
ご了承ください。

- ・区 画 1区画2m×2m
2区画2m×4m
3区画2m×6m

出店料は無料です。

- ・お問い合わせ先
ハイツふなき
TEL: (0836) 67-0188

佐伯所長の

今月のエソラゴト!

詩人の吉野弘さんが1月に亡くなられました。私は詩について造詣が深いわけではありませんが、ある結婚式で吉野さんの詩の一節がスピーチで引用され、使われていたことがとても印象深く、今でも心に残っています。それは「祝婚歌」という詩です。結構有名な詩ですので、ご存知の方も多いはずですが、その詩の中に次の二節があります。

“正しいことを言うときは／少しひかえめにするほうがいい／正しいことを言うときは 相手を傷つけやすいものだと／気付いているほうがいい”

これは結婚生活に限らず、一社会人として生きる者にとって身に染みる言葉です。人は自分の正義感や正論を振りかざしてしまいがちです。相手を否定することにより自分を肯定する、そうやって自分を満たしているだけの人が多くいます。私自身も例外ではありません。自分への自戒の言葉としても受け止めています。理想を追い求めるることは決して悪いことではありませんが、それが押し付けになっていては、ただの感情論しか生まれません。相手の立場を尊重し、思いやってこそ、はじめて言葉として相手に伝わるのだと思います。

この詩には次の二節もあります。

“互いに非難することがあっても／非難できる資格が自分にあったかどうか／あとで疑わしくなるほうがいい”

他人を非難することは簡単なことです。しかし「自分に他人を非難する資格があるのか」と自問自答し、自身の行動や言動を省みるという謙虚な姿勢を常に持ち合わせることが、人として正しく生きる上で大切なことだと思います。

この詩は、最後にこう締めくくられています。

“健康で風に吹かれながら／生きていることのなつかしさに／ふと胸が熱くなる／そんな日があつてもいい／そしてなぜ胸が熱くなるのか／黙っていても／二人には分かるのであってほしい”

人生にはいろいろなことがあります。私自身も疲弊することがしばしばです。そんな時に読むと、ふっと心が和んで、余計な力が抜ける、そんな詩です。

「祝婚歌」で検索すれば、全文を読むことが出来ますので、未読の方は是非ご一読ください。

CHECK!



〒757-0216 山口県宇部市大字船木833
社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業グループ

- ・ハイツふなき (0836) 67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
- ・ヴィラふなき (0836) 67-1883 グループホーム・ケアホーム
- ・生活支援センターふなき (0836) 67-2464 相談支援事業・日中一時支援
- ・サムラ (0836) 67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型

ホームページ <http://www.furoukai.jp/>

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>